

皆で築こう 安全で安心して暮らせる大正地区を！

ほっと大正まちづくり協議会は、次のことを目指して活動しています。

- 地域のまとまりと住民同士の絆づくり
- 安全安心な地域の確立

平成29年度において当初計画しました事業は、ほぼ予定どおり実施することができました。

本号では、実施した事業内容の概略をご紹介します。

地区の皆様には、事業へのご理解とご支援、ご協力に感謝するとともに、今後の活動にさらなるお力添えをお願いいたします。



平成29年度実施事業

安全で魅力ある住みよい地域にするため、地域コミュニティ計画に基づき、協働のまちづくりを推進する。

(1) 地域コミュニティの充実

年代層を超えて互いが強い絆で結ばれ、心豊かなふれあいができる魅力ある地域とするための取組みを推進する。

【運動会の実施】

【夏まつりの実施】

【スポーツ交流会の実施】

【交流懇談会の開催】



(2) 安全安心な地域づくり

住民個々が防災等に関する知識を深めるとともに、安全安心な地域づくりに自助・共助の精神で対処できる環境づくりを推進する。

【総合防災訓練の実施】

【避難行動要支援者への対応】

【花栽培とあいさつ運動による地域の安全確保】

【防犯灯等の設置による地域の安全確保】

【その他防災に関する活動等】



あいさつ運動の推進

平成27年にアピールを作成し、地区をあげてあいさつ運動に取り組んでいます。

この取組みを大正地区内外に周知し、あいさつ運動のさらなる実践につなげるため各地区(集落)に設置する看板を作成しました。

強い絆を実感 地区大運動会

5月7日(日) 《大正小学校校庭》

個人・地区対抗団体種目18競技に約700人の参加がありました。

個人種目では100m走、ラムネ飲み走、たいつり、パン食い競走、サバイバルレース、デカパン走など9競技を楽しみ、団体種目では、タイヤころがし、ダルマ落とし、玉入れ、一升瓶ころがし、つなひき、むかで競走、総合リレーなどに総合優勝を目指して選手が力を合わせて奮闘していました。

総合成績

優勝：菖 蒲
2位：徳 尾
3位：古海上・山ヶ鼻

綱引きで、こども応援団も登場するなど、選手も応援する人も心一つになって熱く燃えたその姿に地区(集落)の皆様の絆の強さと一体感が現れていました。



防災研修会を開催

7月10日(月) 《大正地区公民館》

大正地区自主防災会連絡協議会等との共催による自主防災会長、区長、防災リーダー、まちづくり協議会関係者、大正消防団員を対象にした研修会を開催しました。

日本防災士会鳥取県支部長谷口雄史氏ほか2名の防災士から、防災士の制度や活動内容についての説明に続き、鳥取県の地震状

況や防災に関する知識について講習を受け、正しい知識と小さな備えが自らの命を守り、そして地域を救うことを学ぶました。



ほっとヨイ!ヨイ!夏まつり

7月29日(土) 《大正地区公民館駐車場》

恒例の夏まつりに昨年来を大きく上回る約1000人の人出で賑わいました。

大正保育園児と大正児童有志によるしゃんしゃん傘踊りがオープニングを飾りました。

バザーコーナーでは、子どもたちに人気のヨーヨーつり、スーパーボールすくい、かき氷、くじ引きがあり、食べ物コーナーでは、焼そば、フライドポテト、フランクフルト、やまめの塩焼き、やきとり、枝豆、ビール・ジュース類の販売があり各コーナーに長蛇の列ができました。

当地区の有志で構成された「さくら会」の皆さんによる踊りと、「太極拳同好会」による剣の表演が祭り気分を盛り上げました。

お待ちかねの大抽選会の終了を待ち、よさこいチーム満天星(どうだんつつじ)が登場、一糸乱れぬ演舞と鳴子の音が会場を魅了、また、観客を巻き込んでの踊りもあり、参加した子どもたちは曲に合わせて楽しそうに踊っていました。

最後は花火で名残を惜しみながらの夏まつりの閉会となりました。



大正地区 総合防災訓練

9月10日(日) 《大正小学校校庭》

各地区、各種団体等から180名程の参加のもと、災害弱者とりわけ寝たきり状態の方、身体に重度の障害を有する方を対象にした避難支援策の訓練を実施しました。

最初に、「医療法人 はまゆう」の理学療法士の方々から、車いす操作に係る基本事項、注意事項について説明があり、次いでベット上での体位変換方法、そして車いすへの移乗支援方法について指導がありました。

続いて、東部消防局救急救命士 徳沢大輔氏(古海上)から搬送方法について、支持・背負いの方法及び毛布や担架による搬送そして簡易担架の作成法などの指導がありました。

災害時はまずは自らが助かる(自助)、そして近所等で助け合う(共助(近助))が必要です。一人一人の日頃からの備えや心構えで被害を最小限に減らす(減災)ことができます。

大正地区では、災害時要援護者支援制度への登録について取組みを推進しているところですが、防災訓練参加者アンケートによると、同制度の内容を知っている方の割合は35%と半数にも達していません。地区住民の制度に対する理解を深め、避難支援への協力を得る取組の必要性を感じています。



大正地区ハザードマップを作成

鳥取市が発行した「2017年版総合防災マップ」をもとに、千代川等の氾濫時に想定される浸水深などを表記した「大正地区ハザードマップ」を作成しました。

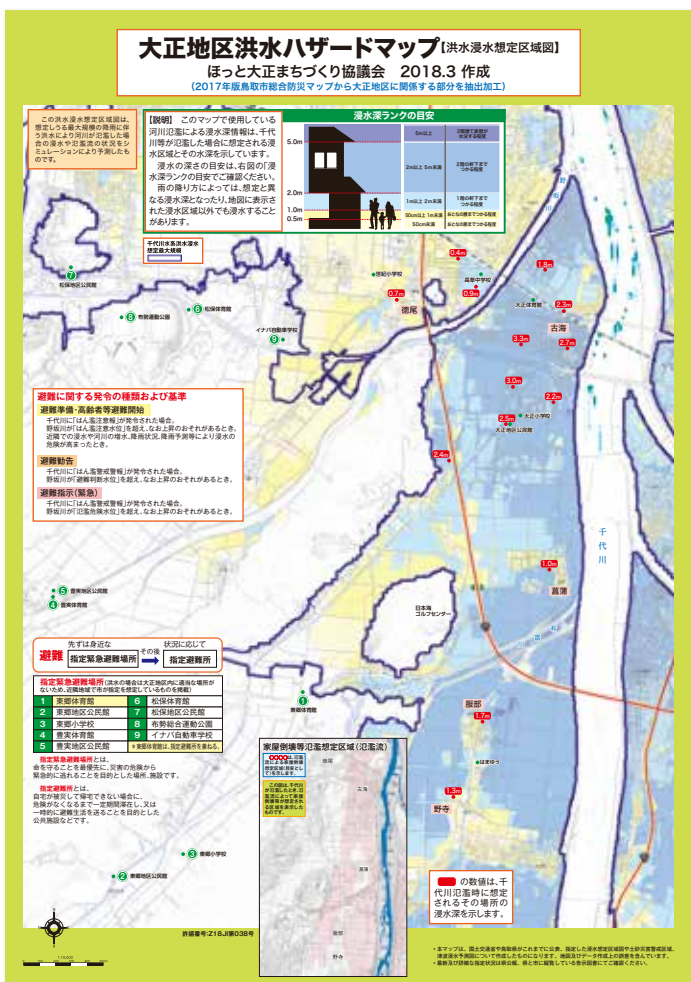
4月には各家庭に配布します。家族や地区(集落)で避難方法などについて話し合う材料にいただければ幸いです。

昨年9月の台風18号の影響で、野坂川の増水による浸水等の危険性が高まったとして、鳥取市は徳尾地区に「避難準備・高齢者等避難開始」の発令を出しました。

ちなみに避難所は、豊実体育館、松保体育館及び東郷体育館とされ、大正地区内には避難所設置はありませんでした。

災害後に、かつて経験したことがない、見たことがない状況が発生したとの被災者等の声を耳にします。

この事例は、千代川沿いに位置する大正地区において災害危機は他人事ではないことを改めて認識させるものです。



まちづくりグラウンドゴルフ大会

11月12日(日) 《大正小学校校庭》

地域交流を図るため、誰でも気軽に参加し、楽しめる競技として実施しています。

ホールインワンに歓声が上がったり、好打をたたえあったりと和やかな交流の中にも真剣な眼差しで一打一打に集中する姿が見受けられました。



優勝：西根俊一さん(古海上)

2位：前田豊之さん(野寺)

3位：和田 勝さん(古海上)



いきいき地域づくり交流会

12月2日(土) 《大正公民館(旧大正保育園)》



公民館耐震工事のため開催ができるか不安がありましたが、各種団体・グループ等から昨年度を超える59人の参加があり盛大な交流会となりました。鍋を囲みお酒を酌み交わしながら、和やかな雰囲気の中でそれぞれ団体等の活動状況や課題などが話し合われました。



安心安全な地域づくりの推進

安全安心な地域をつくるためには、何よりも住民の目や意識を地域内に向けていただくことが重要と考え、次の取り組みを行っています。

花栽培



通年 《各地区(集落)》

現在、各地区でプランターや花壇、空き地等の花栽培についてご協力をお願いしています。

花栽培を通して、地域住民が常に地区を意識し、見守る目が増えることにより安全・安心が図られます。また、優しさ、美しさを備えた地域環境づくりにつながります。

防犯灯等の設置

通年 《各地区(集落)》

防犯灯・青色回転灯(いずれもソーラー発電です。)を設置しています。

住民の地域に対する意識や関心度をさらに高めていただくことにより、犯罪が起こりにくい一体感のある地域づくりを目指すものです。

防犯意識が高まり、一戸一灯などの地区をあげての取り組みにつながればと思います。

あいさつ運動

通年 《各地区(集落)》

挨拶運動実施アピールにより挨拶運動を推進しています。

あいさつは地域活性化の基本でありバロメータとなります。お互いがあいさつを交わし、「近助」の思いを持ち、温かで心のつながる安全安心な地域づくりを進めたいものです。